

編集後記

近年、気候変動の影響による水災害の激甚化・頻発化を鑑み、防災・減災が主流となる社会を目指し、流域治水による水災害対策の取り組みが各所で推進されています。ダム本体建設工事や堤防の整備などが進められている一方で、インフラの長寿命化や機能向上などを目的とした補修・補強工事、また、これらに付随する技術開発も積極的に行われています。

今月号は、前回から2年ぶりとなる特集テーマ「河川・ダムの治水対策、維持管理、点検補修」についてご紹介しました。

巻頭言では、群馬大学大学院理工学府の清水義彦教授より、気候変動の影響を考慮した全国109水系の河川整備基本方針の見直しについて、流域治水として、あらゆる関係者が協力して取り組むこと、また、気候変動に対応するため、技術の進展も重要であることをご提言いただきました。

行政情報では、国土交通省水管理・国土保全局河川計画課より、治水機能の強化と水力発電の促進を両立するハイブリッドダムの取り組みと、DXWGの取り組み等の事例について

ご紹介いただきました。既存設備の最適化や発電機の設置、デジタル技術の活用により、効率的な水運用を行い、気候変動緩和策に寄与することが期待されます。

技術報文では、川辺川ダムの流水型ダムの取り組みや、宮城県大崎市の地方自治体における災害対応の実態や教訓等、ダム堆砂への対策技術、環境に配慮した技術の適用、良質なコンクリート打設を目指した創意工夫事例、高精度水中測位システムの開発などについてご紹介ご報告いただきました。

交流のひろばでは、AIを活用した水力発電所の最適発電計画を策定するシステム開発に関する取り組みについてご紹介いただきました。本システムの導入により、年間2%の増電が期待できることが確認されたとともに、発電計画の策定時間の短縮や、若手従業員の教育にも効果的であるという見解が示されました。

最後に、突然の原稿執筆のお願いにも関わらずご快諾いただき、お忙しいところご協力いただきました執筆者の皆様、関係者の皆様に心より御礼申し上げます。本誌に寄せられた貴重な情報が、今後の河川・ダム整備・維持管理技術向上の一助となれば幸いです。

(松澤・那須野)

機関誌編集委員会

編集顧問

今岡 亮司	加納研之助
後藤 勇	新開 節治
関 克己	高田 邦彦
田中 康之	田中 康順
中岡 智信	渡邊 和夫
見波 潔	

編集委員長

中野 正則	日本ファブテック(株)
-------	-------------

編集委員

吉田 真人	国土交通省
大津 太郎	農林水産省
内海 友介	(独)鉄道・運輸機構
岡本 直樹	(一社)日本機械土工協会
河原 圭司	鹿島建設(株)
赤坂 茂	大成建設(株)
藤井 攻	清水建設(株)
桐山 茂雄	(株)大林組
出口 明	(株)竹中工務店
宮川 克己	(株)熊谷組
松本 清志	(株)奥村組
京免 継彦	佐藤工業(株)
平田 惣一	鉄建建設(株)
副島 幸也	(株)安藤・間
松澤 享	五洋建設(株)
那須野陽平	東亜建設工業(株)
佐藤 裕	日本国土開発(株)
丑久保吾郎	(株)NIPPO
室谷 泰輔	コマツ
山本 茂太	キャタピラー・ジャパン
花川 和吉	日立建機(株)
丹治 雅人	コベルコ建機(株)
漆戸 秀行	住友建機(株)
大竹 博文	(株)加藤製作所
田島 良一	古河ロックドリル(株)
鈴木 健之	施工技術総合研究所

事務局

(一社)日本建設機械施工協会

7月号「建設DXと生成AI特集」予告

・i-Constructionの更なる展開・建設現場でのICT活用に向けた取り組み・統合プラットフォームT-iDigital Fieldを活用した山岳トンネル施工・データ活用型ICT土管理システムによる現場の生産性向上を実証・山岳トンネル統合化施工システムOTISMの開発・自動化施工システムA⁴CESEL[®]によるDXソリューション・ICT活用山岳トンネル機械施工・油圧ショベルの車体センサデータの新しい活用方法・舗装工事におけるブルーフローリング試験のデジタル化とその効果・クレーンワイヤー全周開外観検査システムの開発・自律AIによる建設機械の自動化・建築設計業務における生成AI活用の課題と展望・建設施工における生成AIの可能性・建設分野における言語モデルの自動評価に向けた研究・LLMの土木・建設分野への利活用・レーザー3次元計測システムと鋼橋地組形状調整システムの連携・生成AIの現況と用語の解説

【年間定期購読ご希望の方】

- ①書店でのお申し込みが可能です。お近くの書店へお問い合わせください。
②協会本部へのお申し込みは「年間定期購読申込書」に必要事項をご記入のうえFAXをお送りください。

詳しくはHPをご覧ください。

年間定期購読料(12冊) 10,032円(税・送料込)

建設機械施工

第76巻第6号(2024年6月号)(通巻892号)

Vol.76 No.6 June 2024

2024(令和6)年6月20日印刷

2024(令和6)年6月25日発行(毎月1回25日発行)

編集兼発行人 金井道夫

印刷所 日本印刷株式会社

発行所 本部 一般社団法人 日本建設機械施工協会

〒105-0011 東京都港区芝公園3丁目5番8号 機械振興会館内

電話 (03) 3433-1501; Fax (03) 3432-0289; <https://jcmanet.or.jp/>

施工技術総合研究所 〒417-0801 静岡県富士市大淵 3154

電話 (0545) 35-0212

北海道支 部 〒060-0003 札幌市中央区北三条西2-8

電話 (011) 231-4428

東北支 部 〒980-0014 仙台市青葉区本町 3-4-18

電話 (022) 222-3915

北陸支 部 〒950-0965 新潟市中央区新光町 6-1

電話 (025) 280-0128

中部支 部 〒460-0002 名古屋市中区丸の内 3-17-10

電話 (052) 962-2394

関西支 部 〒540-0012 大阪市中央区谷町 2-7-4

電話 (06) 6941-8845

中国支 部 〒730-0013 広島市中区八丁堀 12-22

電話 (082) 221-6841

四国支 部 〒760-0066 高松市福岡町 3-11-22

電話 (087) 821-8074

九州支 部 〒812-0013 福岡市博多区博多駅東 2-4-30

電話 (092) 436-3322

本誌上への
広告は



有限会社 サンタナ アートワークスまでお申し込み、お問い合わせ下さい。

〒103-0013 東京都中央区日本橋人形町2-21-5 井手口ビル4F TEL: 03-3664-0118 FAX: 03-3664-0138

E-mail: san-mich@zam.att.ne.jp 担当: 田中